

よこひな通信



がつごう れい わ ねん がつ にち きん はっこう
2月号 令和8年1月23日(金) 発行
きょうとう もりもと さと こ
教頭 森本 智子

～令和8年もよろしくおねがいたします～

令和8年の元旦はとても寒かったですね。神奈川県内は 幸い天候も穏やかでしたが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしたでしょうか。

本校は 1月8日に3学期始業式を迎え、生徒のにぎやかな声や笑顔が学校に戻ってまいりました。3学期も引き続き、社会の中で、自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現する教育を推進し、保護者、地域に信頼される学校を目指してまいります。どうぞよろしくおねがいたします。

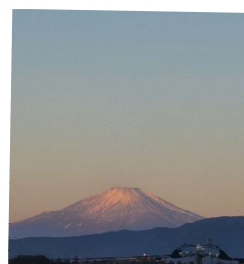
2学期を振り返り、生徒の皆さんの活動の様子をお伝えします。一番大きなトピックは、11月21日(金)、22日(土)に行われたよこひな祭です。普段は学年ごとに授業や活動を行っていますが、よこひな祭では、所属している作業ユニットごとに、1年から3年までの縦割りで行います。この縦割りでの打合せを「模擬店会議」と名付けて、学年をこえた生徒同士の連携を図り、よこひな祭での模擬店の内容について話し合いました。

作業ユニットごとに着々と準備を進め、21日(金)は校内のみの実施として設定させていただき、生徒が互いに模擬店を訪ねて、楽しみました。

22日(土)は、保護者の方々をはじめ地域の皆様など、合計437名の方にご来校いただきました。自治会の皆様には、ふれあいルームを喫茶室としておいしいコーヒーをご提供いただき、多くの方がコーヒーの味と香りを楽しみながらゆっくりとひとときを過ごしていました。体育館の手前の半面では近隣の福祉事業所がお弁当やお菓子、さまざまな製品を販売し、本校のフードサービスユニットも生徒が作ったクッキーを販売して、好評でした。奥の半面では、授業や部活動で制作した生徒の作品の展示があり、ご覧になった方には楽しんでいただけたのではないかと思います。生徒にとっても、地域の方々と直接かかわる大切な機会になりました。

2番目のトピックは1年生の初めての校内実習です。1年生は、10月に5日間にわたり、初めての校内実習を経験しました。4つのグループに分かれて、箱折や、手帳解体などの仕事に取り組みました。本校高等部の教育目標である、「卒業後の自立と社会参加に向けて、自分らしい生き方を実現する力を育てる」「自己を知り、円滑な人との関わりを学び、働く意欲と態度を育てる」ことをねらいとしています。

どのグループも一生懸命に取り組んでいました。1年生は、5月中旬から4つの作業ユニットに所属して、働く意欲や態度を学んでいます。この校内実習でも、あいさつや丁寧な言葉遣いがさらに身に付くよう練習を重ねていました。今後も、様々な活動を通じて、生徒が自己の力を発揮し、たくましく生きることができるよう努めてまいりたいと思います。



「うま」の絵(制作:本校職員・昇降口に掲示)
「本校南棟から望む富士山」(撮影:本校職員)